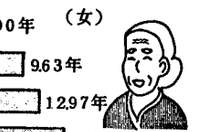
国民年金コーナー

老後とねんきん

さきごろ、厚生省から発表された「昭和51年簡易生命表」によれば、女性の平均寿命が「喜寿」にあたる77才、男性も72才をそれぞれ超えました。この結果、わが国はスウェーデンなどと肩を並べて世界でも一、二を争う長寿国になりました。長寿は大変におめでたいことですが、見方を変えればわたくしたちの老後がそれだけ長くなり、心配のタネが増えたことにもなります。

最近は、欧米のようにわが国でも〝核家族化〟が定着してきたことにより、**年をとっても経済的には子供たちからの扶養もあまり期待できなくなりました。**また、高齢になれば体に無理はききませんし、働く職場も少なく、現金収入を得て生活することも難しくなります。今日では、**老人の生活問題はどうしても社会全体で解決する**方向で考えなければなりません。国民年金をはじめ厚生年金、船員保険、各種共済組合など公的年金と呼ばれる八つの年金制度はこの対策の主柱をなすものです。**年金制度とは、これまで家庭内で行われてきた親孝行に代って、社会全体で行う親孝行**と言えます。ところで、国民年金は厚生年金などの他の公的年金制度に加入していない20才から59才までの人を加入対象にしている制度です。「年金」を受けるためには決められた期間、保険料を納めなければなりません。それに、保険料は決められた期限に必ず納めることが大切です。だれにも〝老後〟は確実にやってきます。その時になってあわてても、もう間に合いません。〝老後の生活設計〟はわたくしたち一人一人が、自分にかかわる問題として若いうちから取組むべきではないでしょうか。

●あと何年生きられるでしょう（平均余命）



（男）		（女）
5.79年	80歳	6.90年
7.97年	75歳	9.63年
10.65年	70歳	12.97年
13.91年	65歳	16.80年
17.59年	60歳	20.95年
21.58年	55歳	25.30年

（52年厚生省調べ）

福祉年金の支払期日が変りました

いままで、国民年金の福祉年金の支払期日は、一月・五月・九月の年三回でしたが、この十月から四月・八月・十二月に変更されました。これにより、受給者のみなさんが待ち望んでいた盆と暮に年金の支払が行われることになります。なお、暮の十二月支払期の年金だけは、希望すれば十一月十一日から受け取れるようになり、さらに便利になりました。

○四月に支払う年金は前年十二月・一月・二月・三月分です。

○八月に支払う年金は四月・五月・六月・七月分です。

○十二月（十一月）に支払う年金は八月・九月・十月・十一月分です。

十一月の保健衛生事業日程

日曜	事業名	対象等
(金)	離乳食指導	四ケ月から満一才までの赤ちゃんの保育担当者　於月寿荘
15 14 (火)(月)	インフルエンザ予防接種	小学生　第一回目
16 (水)	〃	保育園児　〃
17 (木)	〃	中学生　〃
18 (金)	糖尿病指導会	前回の検診で糖尿病型、境界型の判定を受けた人　於月寿荘
21 (月)	インフルエンザ予防接種	小学生　第二回目
22 (火)	〃	保育園児　〃
24 (木)	〃	中学生　〃
25 (金)	〃	一般　於月寿荘
下旬	精神一般相談	

十一月の公民館事業日程

日曜	事業名	場所等
1 (火)	写真展	西公民館　午前九時三十分
3 (木)	文化祭菊花展、農産物展	西公民館　午前九時三十分
13 (日)	婦人教室	西公民館　午後一時三十分
(木)	老人学級	月寿荘　午前十時
18 (金)	料理講習	中学校　午前九時
27		

○スポーツ少年団柔道教室　西公民館　毎週火曜日　午後七時

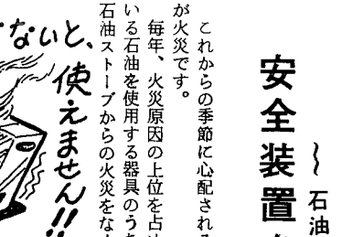
○スポーツ教室　月潟小学校　毎週土曜日　午後七時三十分

○ママさんスポーツ教室　月潟中学校　毎週土曜日　午後七時三十分

○早朝サイクリング　毎月第二、第四日曜日

安全装置を義務づけ

～石油ストーブ（移動式）～



10月2日から

これからの季節に心配されるのが火災です。

毎年、火災原因の上位を占めている石油を使用する器具のうち、石油ストーブからの火災をなくしようと法令、条例の改正がされてから早くも四年がたちました。

改正された内容については、各家庭にお知らせしたところですがそのうち「石油ストーブ」（家庭で多く使われている移動式のストーブ）が今年の**十月二日から対震自動消火装置のついていないものは使用できなくなりました。**

十月二日以降は、装置のついていないものは使用できないわけですが、なかには改造することによって使用できるものもありますので、販売業者に相談するか、消防署に相談するかして事故防止に努めてください。

台所用洗剤は使いすぎないように

（合成洗剤の安全性は？）

催寄性に関して、51年3月、厚生省は「合成洗剤（LAS）は胎児に寄形を起こさない」との見解を発表しましたが、これを批判する学者グループもあります。

（合成洗剤と石けん）

合成洗剤は、直鎖アルキルベンゼン系（LAS）や高級アルコール系の界面活性剤が主成分ですので、手あれを起こしがちです。その点、脂肪酸としょ糖を原料としているしょ糖脂肪酸エステルの合成洗剤は、洗浄力は劣りますが、手あれの心配はないようです。

石けんの主成分は、脂肪酸（動植物性油脂から作る）のアルカリ塩です。洗浄力は合成洗剤に比べると劣りますが、手あれの心配はあまりありません。しかし、洗浄効果をあげるために使用量を増やせば、手はあれます。食器などの油分は、あらかじめ野菜くずや紙などは湯などで落しておきましょう。

また、石けんカスが付着するため、ステンレス製流しやガラス器はくもってきますが、アルコールで拭くときれいになります。

（果物・野菜洗いは水洗いで十分）

洗剤を用いた方が洗浄効果はありますが、ふつうの汚れなら水道の水で洗えば十分です。皮つきのものは厚目に皮をむきましょう。過度の洗剤使用は避けた方が無難です。

又、合成洗剤、台所石けんとも成分、界面活性剤の含有率が表示されています。「使用上の注意」をよく読んで使いましょう。

≪菊の節句≫

旧暦の九月九日（今年は十月二十一日）、重陽の節句で、またの名を「菊の節句」といいます。冷えこむ大気に咲きでる秋の菊は、夏菊と違い、色も姿も一段と美しく見えます。

大菊、中菊、小菊と大ざっぱに分けられるなかで、それぞれ名前をもっています。花屋さんで買うたびに名前を聞いて憶えるのも楽しいことです。

晩しゃくの盃に花びらを浮かせて「菊酒」など、万事合理化の世の中ですが、くらしの中に古い昔の風雅なゆとりをちょっと味わってみるのも楽しいものです。あなたもやってみませんか。

あきつ俳壇

九月作品抄

竹の葉が葉擦して秋呼び合ひる　昭月
稔る穂のうねりに遊ぶ稲雀　孝治
黒塀に白き貼札秋の風
法師蝉鳴き場所移す風の中　としこ
体操の帰り朝顔かぞえ行く
旧盆に帰らぬ吾子の荷がとゞく　和子
晩涼や雲の駆けゆく沼の面
安らぎは狭き庭にもほうせん花　永久
茄子の実の尻が地につく夕日影
秋雨が昨日に続く古都の旅　敬子
店閉めて仰ぐ夜空に秋の月
コスモスの彩が重なり風立てり　小灯
あふむけに地にある蝉がヂヂと鳴　詩浪
小きざみの木の葉の動き秋を見き
母の忌や母に供へし桃を喰む　以知路
晩夏の灯タクシー群れる駅広場
茄子漬けて二日ばかりと里帰り　峴山
貸ボート腹干し合いて夏終る
茅葺の屋根を砦に稲雀　流水
旅に訪ふ友あり酒あり牧水忌
雨止んで蝉清らかに鳴き始む　淳一
龍神は天にとゞまり梅雨半ば　詩子
ひっそりと灯して吾娘と袷裁つ
マネキンの細き指先秋袷　羅春
遠き人逝きて老母発つ虫時雨
天の川いよ〳〵黒く信濃川
狐火の森より暮るゝ花野径
信州の花野より見る甲斐の雲